

平成18年度

# 事業報告書

社会福祉法人長泉町社会福祉協議会

# 平成18年度 社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 事業報告

本会では、長泉町地域福祉活動計画及び平成18年度の事業計画に基づき「住民とともにつくる 心豊かなまちづくり」を目指し、行政、民生委員・児童委員協議会、区長連絡協議会、社会福祉施設、社会福祉団体並びに関係機関との連携を図りながら町民の皆様と協働して社会福祉事業を推進した。

なお、平成18年4月1日から平成19年3月31日までの事業ごとの内容は、次葉より報告する。

平成19年5月8日

社会福祉法人長泉町社会福祉協議会

会 長 芹 沢 暉 二

# 目 次

## <事業報告書>

ページ

### I 一般会計事業

1	法人運営事業	1
2	地域福祉活動事業	6
3	在宅福祉推進事業	18
4	福祉団体事業	21
5	共同募金配分金事業	22
6	受託事業	24
(1)	福祉会館管理事業	24
(2)	手話通訳者派遣事業	30
(3)	軽度生活援助事業	31
(4)	老人訪問介護事業	32
(5)	介護予防事業	33
7	身体障害者居宅介護等事業	34
8	身体障害者デイサービス事業	35
9	知的障害者居宅介護等事業	36
10	精神障害者居宅介護等事業	38
11	居宅介護支援事業	39
12	指定通所介護事業	40
13	指定訪問介護事業	41
14	小口資金貸付事業	42

### II 特別会計

1	在宅福祉総合センター受託運営事業	43
2	在宅福祉総合センター食堂運営事業	44

# I 一般会計事業

## 1 法人運営事業

### (1) 会員の拡充と基本財源の確保

本会の支援基盤及び財政的基盤を強化し健全な運営を図るため、会員の募集を行った。

会員募集結果 ①普通会員 3, 327, 300円 (11, 091口)  
②特別会員 347, 000円 (347口)

合計 (①+②) 3, 674, 300円

※前年度比 △26, 800円減 (0.72%減)

### (2) 定款・規程等の整備

#### ① 長泉町社会福祉協議会定款の一部改正

・9月25日 理事会・評議員会で議決

主な内容

ア. 定款第2条(9)、(11)、(12)の各号の3つの事業を統合

イ. 「障害福祉サービス居宅介護・重度訪問介護事業」とする。

平成18年10月障害者自立支援法の施行に付随した事業の見直し。

ウ. 定款第2条(15)入浴サービス事業の削除

エ. 介護保険制度施行後、該当者なしのため削除

オ. 社会福祉協議会定款準則に則り、一部の文言を変更

(第7条3項、第12条、第27条2項と第32条)

#### ② 長泉町社会福祉協議会就業規程の一部変更

・3月28日 理事会・評議員会で了承

主な内容

ア. 職員の勤務時間を変更

(終業時間を5時から5時15分に変更し、休憩時間を60分とし、正午から午後1時までに変更)

### (3) 理事会等の開催

#### ○理事会開催状況

開催日	出席者数	議案番号	議 題
H18.5.22 (第1回)	11名	議第 1号 同意第1号 同意第2号 認第1号  認第2号	副会長の選任について 顧問の選任について 評議員の選任について 専決処分の報告及び承認について(平成17年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会一般会計補正予算(第3回)) 専決処分の報告及び承認について(平成17年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会在宅福祉総合センター受託運営事業特別会計補正予算(第2回))

H18. 5. 22 (第1回)		認第 3 号 認第 4 号 認第 5 号 認第 6 号 認第 7 号 その他	平成 1 7 年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 事業報告の認定 平成 1 7 年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 一般会計決算の認定 平成 1 7 年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 在宅福祉総合センター受託運営事業特別会計決算 の認定 平成 1 7 年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 在宅福祉総合センター食堂運営事業特別会計決算 の認定 専決処分 <sup>1</sup> の報告及び承認について（平成 1 8 年度社 会福祉法人長泉町社会福祉協議会一般会計補正予 算（第 1 回）） ①平成 1 7 年度長泉町財政援助団体監査結果報告 ②平成 1 8 年度社協会員加入について ③小地域福祉活動指定区の募集について ④福祉大会の開催について
H18. 9. 25 (第2回)	13名	同意第 3 号 認第 8 号 認第 9 号 認第 1 0 号 その他	社会福祉法人長泉町社会福祉協議会定款一部改正 平成 1 8 年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 一般会計補正予算（第 2 回） 平成 1 8 年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 在宅福祉総合センター受託運営事業特別会計補正 予算（第 1 回） 平成 1 8 年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 在宅福祉総合センター食堂運営事業特別会計補正 予算（第 1 回） ①平成 1 8 年度静岡県指導監査の結果報告 ②静岡県健康福祉大会の参加について ③地域福祉活動計画の策定について
H19. 3. 28 (第3回)	14名	認第 1 1 号 認第 1 2 号 認第 1 3 号 認第 1 4 号 認第 1 5 号 認第 1 6 号 その他	専決処分 <sup>1</sup> の報告及び承認について（平成 1 8 年度社 会福祉法人長泉町社会福祉協議会一般会計補正予 算（第 3 回）） 平成 1 9 年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 事業計画 平成 1 9 年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 一般会計予算 平成 1 9 年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 在宅福祉総合センター受託運営事業特別会計予算 平成 1 9 年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 在宅福祉総合センター食堂運営事業特別会計予算 社会福祉法人長泉町社会福祉協議会定款の一部改 正 ①社会福祉法人長泉町社会福祉協議会就業規程の 変更について

○評議員会開催状況

開催日	出席者数	議案番号	議 題
H18.5.22 (第1回)	29名	議第1号 認第1号  認第2号  認第3号  認第4号  認第5号  認第6号  認第7号  その他	役員の選任について 専決処分の報告及び承認について（平成17年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会一般会計補正予算（第3回）） 専決処分の報告及び承認について（平成17年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会在宅福祉総合センター受託運営事業特別会計補正予算（第2回）） 平成17年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会事業報告の認定 平成17年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会一般会計決算の認定 平成17年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会在宅福祉総合センター受託運営事業特別会計決算の認定 平成17年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会在宅福祉総合センター食堂運営事業特別会計決算の認定 専決処分の報告及び承認について（平成18年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会一般会計補正予算（第1回）） ①平成17年度長泉町財政援助団体監査結果報告 ②平成18年度社協会員加入について ③小地域福祉活動指定区の募集について ④福祉大会の開催について
H18.9.25 (第2回)	30名	議第2号 認第8号  認第9号  認第10号  その他	社会福祉法人長泉町社会福祉協議会定款一部改正 平成18年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会一般会計補正予算（第2回） 平成18年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会在宅福祉総合センター受託運営事業特別会計補正予算（第1回） 平成18年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会在宅福祉総合センター食堂運営事業特別会計補正予算（第1回） ①平成18年度静岡県指導監査の結果報告 ②地域福祉活動計画の策定について
H19.3.28 (第3回)	32名	認第11号  認第12号  認第13号  認第14号	専決処分の報告及び承認について（平成18年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会一般会計補正予算（第3回）） 平成19年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会事業計画 平成19年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会一般会計予算 平成19年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会在宅福祉総合センター受託運営事業特別会計予算

H19.3.28 (第3回)	認第15号 認第16号 その他	平成19年度社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 在宅福祉総合センター食堂運営事業特別会計予算 社会福祉法人長泉町社会福祉協議会定款の一部改 正 ①社会福祉法人長泉町社会福祉協議会就業規程の 変更について
-------------------	-----------------------	---

(4) 監査の実施状況

開催日	出席者	監査事項
5月9日	監事3名、会長及び職員7名	平成17年度決算監査 監査チェックマニュアルにより 監査を受ける。
12月15日	監事3名、会長及び職員6名	平成18年度中間監査 監査チェックマニュアルにより 監査を受ける。

(5) 事務局体制の整備と職員の資質向上

業務充実のため、適正な職員配置と研修への参加により職員の資質向上を図った。

(職員数の状況)

単位：人

区分	町派遣職員等	社協職員	嘱託・パート	合計
平成17年4月1日	4	23	34	61
平成18年4月1日	3	21	34	58
増減	-1	-2		-3

※町からの派遣が1名減となった。

(6) 長泉町地域福祉活動計画の推進及び実施

第2次『地域福祉活動計画』が平成18年度で終了するため、第3次『地域福祉活動計画』を平成19年度からの5ヵ年計画として策定した。本計画は第2次計画と同様に、行政計画である『地域福祉計画』と合冊とした。

なお、本計画書の全文は、当社協ホームページで公開し、誰もが閲覧できるよう配慮した。

<策定に関する実施状況>

① 策定委員会の設置及び運営

第1回委員会	8月31日	委員の委嘱、正副委員長の選任、町民アンケート結果の検証
第2回委員会	10月20日	静岡県地域福祉推進計画研修
第3回委員会	11月8日	富士宮市視察
第4回委員会	1月29日	計画骨子案の検討
第5回委員会	3月26日	計画素案の検討

② 住民懇談会の実施

北部地区第1回懇談会	10月27日	納米里区
北部地区第2回懇談会	11月27日	納米里区
南部地区第1回懇談会	11月16日	本宿区
南部地区第2回懇談会	11月28日	本宿区

③ 関係団体インタビュー調査 5団体

長泉町民児協、単位老人クラブ、赤十字奉仕団、障害者社会復帰施設職員、小地域福祉活動実践者

④ 職員による作業委員会の設置及び運営

第1回ワーキンググループ会議	8月23日	調査結果検証等
第2回ワーキンググループ会議	10月10日	県推進計画研修
第3回ワーキンググループ会議	11月8日	富士宮市視察
第4回ワーキンググループ会議	12月19日	骨子案検討
第5回ワーキンググループ会議	3月20日	計画素案検討

(7) 総合文書管理（ファイリング）システムの推進

情報公開制度、個人情報保護を踏まえ、適正な文書管理、文書の共有化を組織的・継続的に実施するため、文書管理の定期点検を行った。

## 2 地域福祉活動事業

### (1) ボランティア事業の推進

#### ① ボランティア支援体制強化事業

ボランティア活動を円滑に進めるため、活動の拠点となる福祉団体室、ボランティアルームを貸し出し、関係図書等を整備した。また、福祉団体室内の点字プリンターやパソコンを点訳活動に活用してもらった。

また、ボランティア団体の把握に努め、連絡調整を総合的に行った。

#### ② ボランティア情報提供事業

ボランティア活動への参加促進を図るため、広報啓発活動を行った。

ア 『広報ながいずみ』…<ボランティアしてみませんか>

イ 『福祉ながいずみ』…<ボランティア情報>

ウ 『啓発用リーフレット』…<コミュニケーション皆が支える福祉づくり>

エ 福祉会館といずみの郷の連絡通路の掲示板にボランティア情報を掲示した。

#### ③ ボランティア養成事業

ボランティア活動への参加と理解を促すため、入門講座等を開催した。

ア 青少年向けのボランティア養成を行った。

・開催日 4月22日

・参加者 20名

イ 手話奉仕員養成講座「入門課程」を開催した。

・開催日 9月7日～翌3月1日（毎週木曜日・全23回）

・参加者 23名（修了認定者17名）

ウ 総合福祉講座を開催し家庭介護の基礎知識と技術を4日間コースで開催した

・開催日 5月29日～31日

・参加者 23名

#### ④ ボランティア支援事業

ア ボランティア保険への加入

誰もが安心してボランティア活動に参加できるよう、長泉町社協の活動者全員に対応できる保険に加入した。

また、社協を拠点として活動していない、個人ボランティアや団体からの保険の相談に応じ、全社協の指導を受け、全社協のボランティア保険へ加入事務の手続きを行った。

イ 社協バスの運行による活動支援

ボランティア実践者に対し、ボランティア活動時の送迎や、視察研修時の交通手段として社協バスを運行し活動を支援した。

ウ 福祉会館会議室等の使用料減免

登録ボランティア団体に対し、福祉会館会議室等の使用料を減免した。

エ 収集品の受け入れ窓口及び送料の負担

使用済み切手、使用済みテレホンカード、使い古しの木綿の布、牛乳パ

ック、アルミ缶、プルタブの収集窓口を実施した。収集品はボランティアにより整理され、関係機関へ届けられた。

また、収集品を関係機関に届ける際必要な送料を負担した。

#### オ 検便の実施

給食ボランティアを対象に、食中毒の防止と健康状態の把握を行うため、検便を実施した。

#### カ 平和とボランティアを考える集い

戦争の歴史的試練を風化させないように、また平和への思いを育むため戦災復興支援に取り組む「国境なき医師団」によるボランティア活動のパネル展示を1週間福祉会館ロビーにて行った。

開催日 8月8日(火)～8月13日(日)

#### キ 給食ボランティア食品衛生研修会

給食ボランティアに対し、食品を扱うに当たっての注意事項を説明し食品事故の未然防止をはかった。

開催日 3月13日(火)

参加者 102名

#### ク 災害ボランティア本部スタッフ養成講座

地震等による大規模災害が発生した場合、ボランティアの協力を得て、復旧・復興を進めていくことになる。そうした大規模災害時に設置する災害ボランティア支援本部を円滑に推進し、また災害の長期化に備え、スタッフとして活躍するボランティアの養成講座を2日間に渡って開催した。

講座では、実際新潟の中越地震でボランティアセンターを立ち上げた元川口町社会福祉協議会事務局長を講師に招き、当時の実情を講演いただいた他、役場、防災対策室、町内自主防災会、民生委員、区長等に参加をいただきながら自分たちの立場で何が出来るのかなどの意見交換会も実施した。

・ 開催日 2月3日・4日(2日間)

・ 参加者 76名(2日間)

#### ⑤ ボランティア相談事業

ボランティアコーディネーターにより、入門相談、活動上の相談、支援の依頼等、43件の相談活動及び需給調整を行った。

#### (2) 地域福祉活動の推進

##### ① 民生委員・児童委員協議会活動との連携

地域福祉活動を推進するため、日頃から民生委員・児童委員との連携を図るとともに、活動費の支援を行った。

民児協役員会 月1回 初旬

定例民児協 月1回 中旬

② 小地域福祉活動推進事業

地域の福祉課題の解決は、地域の人たちが中心になって行うことを目標に、区長を通じて区単位に高齢者を中心としたサロン活動の実施をお願いした。また、活動の担い手であるボランティアの養成を図り住民主体によるきめの細かい福祉活動の推進ができるよう支援を行った。

<平成18年度 指定状況>

	区名	開始年度
1	元長窪	14
2	上長窪	16
3	屋代住宅	14
4	八分平	—
5	下長窪	14
6	池田	14
7	谷津	16
8	駿河平	17
9	南一色	16
10	東ベ南一色	—
11	納米里	14
12	高専寮	—
13	尾尻住宅	15

	区名	開始年度
1	上土狩	16
2	惣ヶ原	15
3	東レ中土狩	—
4	中土狩	14
5	荻素	18
6	新屋町上	15
7	新屋町中	未
8	新屋町下	14
9	鮎壺(2)	15
10	駅上	未
11	駅中	17
12	西	16
13	原	18
14	東	休
15	東レ寮	—
16	東邦レ自治会	—
17	エンゼル	—

	区名	開始年度
1	駅下	18
2	薄原上	15
3	薄原下	未
4	三軒家	17
5	杉原	休
6	原分	14
7	高田	17
8	竹原	14
9	本宿	16
10	シャルマン	—
11	シャルマン竹原	—
12	エンゼル西	—
13	シャリエ南	—

①	区数	13
②	対象区	10
③	指定区	10
④	活動休止区	0
	②/③指定率	100%

①	区数	17
②	対象区	13
③	指定区	10
④	活動休止区	1
	②/③指定率	77%

①	区数	13
②	対象区	9
③	指定区	7
④	活動休止区	1
	②/③指定率	78%

ア 活動費の助成

- ・助成金額・・・1地域年額50,000円／3年間継続
- ・指定地区・・・27区

イ 小地域福祉活動実践者研修会

- ・期 日 11月22日(水)
- ・内 容 レクリエーション研修・意見交換会
- ・講 師 静岡県レクリエーション協会理事長 渡邊佳洋 氏
- ・参加者 34名(各区実践者、民児協地域福祉部会)

ウ 小地域福祉活動連絡会

- ・期 日 3月24日(土)
- ・内 容 ①事務連絡 助成金事務手続きについて  
②講 義 地域福祉型福祉サービスについて

③連絡会 活動推進についての意見交換会

- ・講師 静岡県社会福祉協議会地域支援課長 柿澤 彰 氏
- ・参加者 43名（各区実践者、民児協地域福祉部会、地域包括支援センター職員）

(3) 福祉啓発及び福祉教育の推進

子どもの頃からの福祉体験、児童生徒に対する福祉教育、その他一般の方を対象に福祉施設と連携した住民のための福祉教育及び啓発活動に取り組んだ。

① 福祉教育実践校事業

児童及び生徒の社会福祉への理解と関心を高め、地域社会を巻き込んだ福祉を進めるため、福祉教育実践校を指定し支援した。

指定校及び指定期間

指定校	実施期間
長泉小学校	通算12年目
南小学校	通算13年目
北小学校	通算12年目
長泉中学校	通算13年目
北中学校	通算12年目
長泉高等学校	通算11年目
三島高等学校	通算11年目

ア 活動費の助成 1校あたり・・・年額100,000円

イ 福祉教育の円滑な推進を図るために関係者の情報交換、打合せ会を開催した。

開催日時 6月23日（金）

会場 福祉会館 研修室

参加者 学校関係7名 福祉施設関係 7名 社協2名

② 福祉大会の開催

社会福祉への尽力者に対する顕彰並びに福祉講演会による福祉活動への参加促進を図るため、福祉大会を開催した。

- ・開催日 5月27日（土）
- ・会場 いずみの郷集会室
- ・内容
  - ・長泉町社協表彰規程に基づく福祉功労者等への表彰
  - ・福祉講演会 講師：野原すみれ 氏  
演題「よりよい介護とは頑張らない介護である」
  - ・参加者 約90名

③ 思いやりを添える料理教室開催事業

施設や在宅における高齢者や障害者向けの料理（調理）ポイントについて学習し、社会福祉についての知識と理解を深める機会として介護料理講座を実施した。

（第1回目）

- ・開催日 7月27日（木）
- ・参加者 7名
- ・内容 要介護者向けの調理方法及びメニューの工夫

(第2回目)

- ・開催日 12月21日(木)
- ・参加者 2名
- ・内容 要介護者向けの調理方法や盛り付け・メニューの工夫

④ 福祉施設視察研修事業

町内の福祉施設の見学会を行い、福祉最前線を視察研修することによって福祉への理解を深めるために実施した。

- ・開催日 1月29日(月)
- ・福祉施設 老人福祉センター「ヴィターレ」
- ・参加者 27名

⑤ 青少年ふれあい交流事業

陶芸、昼食、レクリエーション活動を通じて健常児、障害児、高校生などが楽しく交流できるようにするため「青少年ふれあい陶芸教室」を開催した。

- ・高校生(OB含む)ボランティア打合せ会 7月8日(土)
- ・ふれあい陶芸教室 7月15日(土) / 参加者85名
- ・作品引渡し 8月26日(土)

⑥ 中学生体験学習事業

町内の中学生を対象に福祉施設での連続3日間のボランティア体験をすることにより福祉に対する理解を深めるとともに社会性を培うことを目的に中学生体験学習事業を実施した。

○実施期間 8月1日～8月27日のうち、施設の指定する連続3日間

○参加者合計15名

- ・児童福祉施設 中央保育園8名、竹原保育園4名、
- ・老人福祉施設等 博寿園3名、

⑦ 企業の社会貢献推進事業

法人寄付や法人共募をいただいた企業に福祉ながいずみ11月号を送付し、寄付や共募への協力に対するお礼と社協行事や福祉活動への参加を呼びかけた。

⑧ 社会福祉援助技術現場実習生の受け入れ

社会福祉士受験資格取得又は社会福祉主事任用資格を目的とした実習生の受け入れを行い、専門職教育の実習の場として指導を行った。

ア 社会福祉主事任用資格

- ・学校名 静岡福祉医療専門学校1名7月31日～8月14日(12日間)
- 東部福祉情報専門学校1名8月10日～8月23日(12日間)

イ 社会福祉援助技術現場実習(社会福祉士受験資格取得要件)

- ・学校名 静岡福祉医療専門学校1名12月11日～12月25日(12日間)

⑨ 福祉健康まつり開催事業

福祉と健康について理解を深め、地域福祉活動への参加促進を図るため、第18回福祉健康まつりを開催した。

- ・開催日 11月19日(日)
- ・会場 福祉会館、児童館、保健センター、在宅福祉総合センターいずみの郷及び周辺駐車場
- ・内容 福祉・健康づくりの啓発、福祉施設・団体の作品展示と模擬店、ステージ、福祉会館無料開放、おまつり臨時バスの運行

(4) 関係機関・団体との連携

① 長泉町ボランティア連絡会支援事業

町内のボランティアグループ及び個人ボランティアが協働してボランティア活動の振興を図ることを目的に設立した長泉町ボランティア連絡会への支援を行った。

ア 会務運営に対する支援

- ・理事会等役員会の開催…開催回数9回
- ・研修会の開催
- ・視察研修会の開催

開催日：9月27日(水) / 参加者16名

内容：茨城県銚田市上幡木 健康づくり施設とつぷさんて大洋  
日帰り見学(6:00～21:00)

- ・福祉健康まつり(11月19日)参加に向けた支援

イ 事業運営費(30万円)の補助

② 社会福祉関係事業所との連携と情報の共有体制の確立

より効果的な地域福祉活動を進めるために社会福祉関係の事業所との連絡調整に努めた。

ア 「平成18年度長泉町福祉施設等職員研修会」の開催

長泉町内の福祉施設、行政機関に勤務する職員の資質向上と交流を目的とした研修会を開催した。なお、本年度は教育委員会(放課後児童会)からの申し出により、共催で実施した。

- ・開催日 3月11日(日)
- ・参加者 54名
- ・内容 「デキる福祉のプロになる!現状打破の仕事術～」  
～伸びる職員はここが違う～
- ・講師 日本女子大学 教授 久田則夫 氏

③ NPOとの連携及び調整

町内で活動している福祉系NPO団体へ情報提供、情報収集活動を行った。

(5) 情報提供事業

町民に対する福祉の啓発と福祉活動への参加を促進するため、『福祉ながいずみ』を発行した。

① 『福祉ながいずみ』の発行7回

発行日	主 な 内 容
5月1日	青少年ボランティア養成講座開催案内、平成18年度社協会費のお願い、平成18年度予算概要 小地域福祉活動推進事業活動報告（駅中区）、 介護のワンポイントアドバイス、寄付のお礼、情報コーナー
7月1日	平成17年度社協事業報告、平成17年度決算概要、 平成18年度福祉大会、企業の社会貢献、 福祉・ボランティア養成講座年間開催案内、 介護のワンポイントアドバイス、寄付のお礼、情報コーナー、
9月1日	小地域福祉活動推進事業活動報告（高田区）中学生体験学習報告 平和とボランティアを考える集い開催報告、介護のワンポイントア ドバイス、寄付のお礼、情報コーナー
10月1日	共同募金協力をお願い
11月1日	第18回福祉健康まつり開催案内、福祉教育実践校だより、空飛ぶ車椅子、 気軽にできる収集品活動、寄付のお礼、赤い羽根共同募金のお礼、 情報コーナー
1月1日	福祉健康まつりの開催報告、小地域福祉活動推進事業活動報告（駿河 平）、福祉教育実践校だより、介護予防教室、介護予防のワンポイント アドバイス、萩の会厚生労働大臣賞受賞報告、寄付のお礼、情報コーナ ー
3月1日	赤い羽根共同募金のお礼、小地域福祉活動推進事業活動報告（三軒家 区）、寄付のお礼、福祉教育実践校だより、介護予防のワンポイントア ドバイス、災害ボランティア養成講座開催報告、福祉車両について、情 報コーナー

(6) 視覚障害者情報提供事業

視覚障害者に対する基本情報提供を進めるため、ボランティアの協力を得て声の  
広報発行事業や点字による情報提供事業を実施した。

① 声の広報発行事業

- ・ 『広報ながいずみ』 24回
- ・ 『議会だより』 4回
- ・ 『福祉ながいずみ』 7回

② 点訳の支援

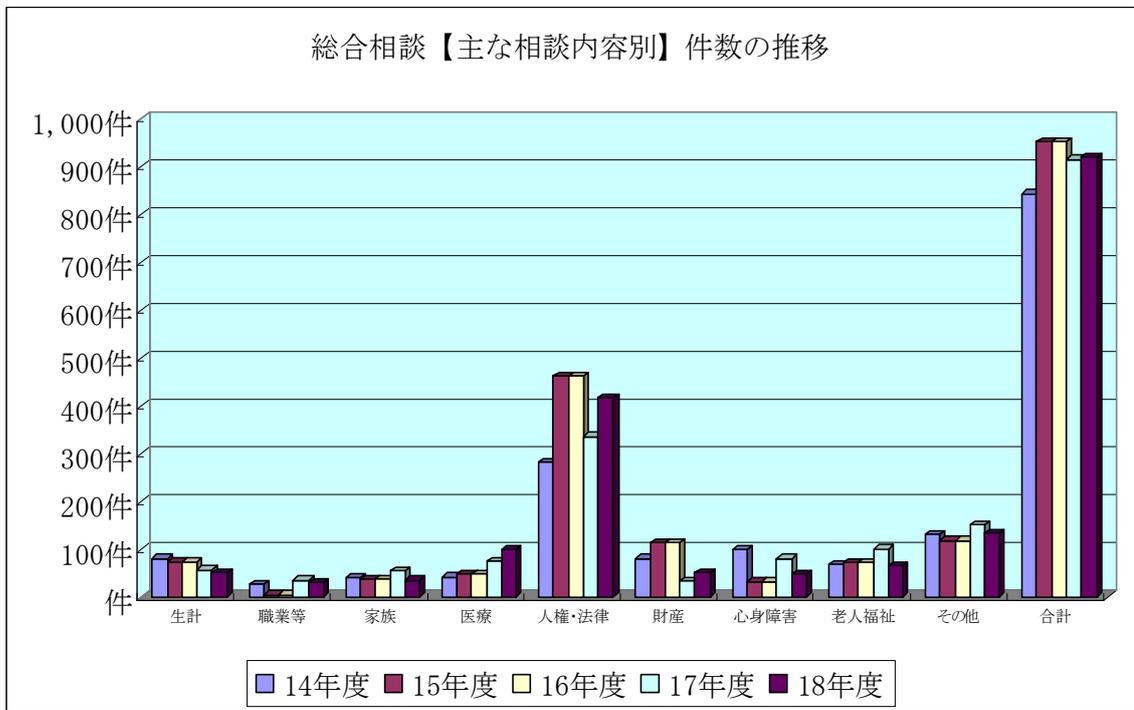
点字による情報提供が円滑に推進されるよう、ボランティア活動を支援した。

(7) 福祉総合相談事業の実施

町民の身近な相談機関として、福祉に関することをはじめ、様々な悩みや心配事などの相談に応じ、福祉ニーズとサービスを結ぶ支援体制として、民生委員・児童委員や他機関との連携を図りながら、総合的に相談業務を行った。また、相談専用電話を設置し、匿名も含め電話での相談に応じた。

- ・開設時間 月曜日～金曜日 午前8時15分～午後5時
- ・開設場所 いずみの郷 1階相談室
- ・相談件数 922件
- ・相談人数 885人（男性 289人，女性 596人）
- ・相談方法 885件（来所 371件， 電話 307件， 訪問 207件）

相 談 内 容 ・ 処 理 状 況					
区 分	解決	再来	民生委員	機関紹介	計
生 計	7	31	0	12	50
年 金	1	18	1	1	21
職業・生業	7	11	1	11	30
住 宅	1	11	1	8	21
家 族	4	19	1	11	35
結 婚	0	0	0	1	1
離 婚	0	1	0	1	2
健康・衛生	3	8	2	3	16
医 療	14	43	4	37	98
精神保健	2	12	2	13	29
人権・法律	9	324	2	81	416
財 産	3	27	2	18	50
事故	0	1	0	1	2
児童・母子福祉	0	0	0	1	1
教育・青少年	0	0	0	0	0
心身障害者福祉	4	17	2	24	47
母子・父子福祉	1	9	0	9	19
老 人 福 祉	10	15	2	36	63
苦 情	0	0	0	0	0
そ の 他	5	6	3	7	21
合 計	71	553	23	275	922



※ 件数が 30 件以上ものを比較した。その他＝年金・住宅・結離婚・健康・精神・事故・児童、母子福祉・教育、青少年・母子、父子福祉・苦情・その他を含む

(8) 地域福祉権利擁護事業の実施

本事業は、痴呆性高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力は十分でないが、契約能力を有するものが、自立した生活を送れるよう福祉サービスの利用援助を行うことであり、そのものの権利擁護に資することを目的として援助を行った。

件数	平成 16 年度				平成 17 年度				平成 18 年度			
	痴呆高齢	知的障害	精神障害	その他	痴呆高齢	知的障害	精神障害	その他	痴呆高齢	知的障害	精神障害	その他
継続	6	4			5	4		1	6	4		3
新規	1			1	1			2	2	1	2	5
解約	1				1			2	1		1	
保留				1								
合計	8	4	0	2	7	4	0	5	9	5	3	8

(9) 成年後見制度

本制度は、平成12年4月1日から実施され、痴呆性高齢者、知的障害者、精神障害者など、事理弁識が不十分なものを対象に家庭裁判所が選任した成年後見人等又は任意契約に基づく任意後見人が身上監護や財産処分などを含む重要な法律行為を代行します。この制度の対象となるおそれのある者や関係者の相談援助、斡旋、調整を行った。

年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
調整件数	0	1（保佐）	1（補助），1（保佐）

(10) 暮らしの相談

本専門相談は、ひろく住民の日常生活上の法律に関する相談に応じ、法律専門家が適切な助言や援助を行い、地域住民の福祉の増進を図ることを目的とし、平成18年7月25日から毎月第4火曜日に実施した。

実施月	相談件数	実施月	相談件数	実施月	相談件数
7月	4	11月	4	3月	6
8月	3	12月	2		
9月	4	1月	4		
10月	3	2月	0	合計	30

(11) 苦情解決窓口設置事業

長泉町社会福祉協議会が実施している福祉サービスに対する利用者の苦情や意見を幅広く汲み上げサービスの改善を図る観点から、苦情解決の受付担当者を置くとともに、中立公正な立場で苦情に対応する第三者委員を平成14年11月1日から設置した。

○第三者委員      ○苦情解決責任者      ○苦情解決責任者代理      ○苦情受付担当者  
 須田 滋郎      杉山 夏男      丹所 敏和      丹所 敏和  
 小坂みよ子                     今井 洋子

（任期：平成17年4月26日から平成19年4月25日）

（苦情解決の状況）

施設名	内 容					計
	ケア関係	嗜好・選択等	財産管理等	制度・背策等	その他	
福祉会館	0	0	0	0	0	0
いずみの郷	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0

## (12) 福祉電話および福祉用具に関するサービス利用調整

実施月	福祉電話 取り付け	福祉電話 取り外し	車椅子貸出 (個人用)	車椅子貸出 (教材用等)
4月	1	0	1	0
5月	1	1	3	0
6月	0	1	2	1
7月	1	2	2	7
8月	0	2	0	1
9月	1	1	3	1
10月	4	0	3	9
11月	1	1	4	8
12月	0	1	3	1
1月	2	4	4	1
2月	1	4	5	1
3月	0	2	7	1
合計	12	19	37	31

※ 取り外し理由：施設入所＝3名、死亡＝7名、自己都合＝6名、長期入院＝3名

※ 福祉用具の貸出：ベッドの貸出しは需要がなく、情報提供を行っている。

(福祉電話利用者数)

合計	消防指令センター通報	親族等通報
102名	96名	6名

(13) 電話訪問事業による安否確認

月に一回程度、民生委員より依頼され、事前登録されているひとり暮らし高齢者宅に安否や様子確認のため、電話による訪問事業を実施した。

なお、平成19年3月31日現在、事業利用者がいなくなり18年度をもって事業を廃止する。

実施日	実施者数	特記事項
4月28日	7名	全員良好
5月31日	6名	1名施設入所のため登録抹消
6月28日	6名	全員良好
7月28日	6名	全員良好
8月31日	5名	全員良好 1名福祉サービス充足のため登録抹消
9月21日	4名	全員良好 1名仲良会参加のため登録抹消
10月30日	3名	全員良好 1名仲良会参加のため登録抹消
11月30日	2名	全員良好 1名仲良会参加のため登録抹消
12月27日	1名	良好
1月31日	1名	良好 1名仲良会参加のため登録抹消
2月	0名	
3月	0名	

### 3 在宅福祉推進事業

#### (1) ひとり暮らし老人食事会事業

##### ① 事業目的

現在ひとり暮らしをしている町内在住の概ね65歳以上の方を対象に、孤独感の解と食生活の改善を図るため、年間11回実施した。

##### ② 参加数

日 程	申込数	参加数	内新規	ボランティア	出演者数	職員等	合 計
4月27日	66	55	1	12	0	4	71
5月23日	65	56	1	24	0	4	84
6月29日	68	56	0	15	17	4	92
7月19日	67	44	2	25	25	5	99
9月9日	65	54	0	18	13	4	89
10月6日	66	53	2	10	1	4	68
11月7日	57	53	0	13	0	7	73
12月6日	61	52	0	23	0	5	80
1月25日	67	64	5	15	0	5	84
2月16日	60	52	1	25	64	4	145
3月13日	69	61	5	15	0	4	80
合 計	711	600	17	195	120	50	965

##### ③ 内容

日 程	催し物	内 容
4月27日	映画会	映画鑑賞会「幸福の黄色いハンカチ」上映
5月23日	元気づくりのワンポイントアドバイス	健康づくりの啓発として栄養についてのビデオ上映
6月29日	長泉幼稚園児交流会	長泉幼稚園児との交流
7月19日	長老連交流会	長老連との交流・町防災対策室からの説明・啓発
9月9日	仲良敬老会	敬老のお祝いと長泉小学校児童との交流
10月6日	健康体操	「介護予防体操」の実技指導と介護予防用品の説明
11月7日	紅白うた自慢大会	喉自慢会を開催
12月6日	ケーキ作り	クリスマスにちなんで、出来合いのスポンジにデコレイト
1月25日	新春かくし芸大会	絵画や手芸等を会場に展示し、また演奏会も同時に開催
2月16日	長泉北幼稚園児交流会	長泉北幼稚園児との異世代間交流
3月13日	料理一品作り	手軽にできる一品作りの紹介

## (2) 高齢者援護活動の推進

### ① ふれあい推進事業の充実

福祉会館利用者の交流促進のため、ふれあい推進事業の効率的な運営に努めた。

事業内容	内 容
カラオケ	1日 50曲程度
舞 踊	随時
囲碁・将棋	用具の貸し出し (随 時)

### ② 敬老会事業の共催

長寿をお祝いし、長寿を祈念する目的で敬老会を町との共催で開催した。

- ・開催日 9月17日 ・会 場 文化センターベルフォーレ
- ・内 容 式典、演芸
- ・該当者 男性1,971名・女性2,626名 合計4,597名

### ③ 高齢者趣味サークルへの支援

高齢者の健康の増進と交流による仲間づくりを促進するため、囲碁、将棋華道、茶道、ダンスの各サークルへの活動に対する会場提供及び事務的支援を行った。

### ④ 高齢者住宅整備資金貸付事業の推進

静岡県老人クラブ連合会が、高齢者の住環境の整備をするために必要な資金を、高齢者と同居する方が増改築する際に貸し付ける制度の周知を行い、相談窓口並びに償還事務等を行った。なお、事業は平成16年度をもって終了したため、今後は償還事務を遂行していく。

- ・貸付制度利用者数 3件

### ⑤ 福祉会館利用高齢者に対する送迎の実施

高齢者相互の交流と健康の維持・増進を図り、福祉会館の利用促進をすすめるため、町内の単位老人クラブを対象としたマイクロバスによる送迎を行った。

- ・マイクロバス利用単位クラブ 25クラブ中20クラブ/月1回

## (3) 障害者援護活動の推進

### ① 身体障害者の社会参加事業への支援

身体障害者の社会参加促進のため、長泉町身体障害者福祉会の行事参加時にマイクロバス運行等による支援を実施した。

### ② 精神障害者の社会参加事業への支援

東部地区在住の精神障害者とその家族、地域の方々との交流を目的とした大運動会を伊豆の国市にある長岡総合体育館にて開催した。実行委員として2月当初から企画・準備及び当日の運営に携わった。

- ・開催日 5月14日(日) ・参加者数352名(参加者234名、関係者118名)

## (4) 児童・母子(父子)援護活動の推進

### ① 新入学児童への祝い品の贈呈

児童の健全育成と交通安全を祈念する目的で、小学校新入学児童への交通安全帽子を入

学時に贈呈した。

- ・贈呈日 4月6日(木)
- ・該当者数 450名(経費は平成18年度分)

② ひとり親家庭社会参加事業

- ・開催日 8月20日(日)
- ・開催地 八景島シーパラダイス
- ・参加者 80名(大人37名、子ども41名)、奉仕者2名

(5) その他の援護活動

① 生活福祉資金貸付事業の推進

低所得世帯に対する静岡県社会福祉協議会の資金である生活福祉資金の相談受付及び貸付事務を行う事業であり、民生委員・児童委員協議会の協力を仰ぎ、償還事務を実施した。

- ・今年度実績無し

② 特別法外援護の推進

特別な事例に対して資金的援助及び指導を行い、当該世帯の自立更生を図る事業である。

- ・今年度実績無し

## 4 福祉団体事業

### (1) 長泉町老人クラブ連合会への支援

地域での奉仕活動や会員相互の交流を図るなど積極的に活動を進める長泉町老人クラブ連合会への支援を行った。

- ① 会議の支援
  - ・ 三役会
  - ・ 理事・女性部長合同会議
- ② 文化体育行事の支援
  - ・ 第22・23回グラウンドゴルフ大会
  - ・ 第14回輪投げ大会
  - ・ 第32回スポーツ大会
- ③ 友愛活動の支援
  - ・ 高齢者訪問支援活動推進事業
- ④ 運営費等の補助
  - ・ 運営費補助金 450,000円

### (2) 障害者団体への支援

障害者の地位と福祉の向上を目的とした当事者団体に対し支援を行った。

- ① 対象団体
  - 長泉町身体障害者福祉会、長泉町手をつなぐ育成会、  
長泉精神保健福祉きせがわ会
- ② 支援内容
  - ・ 事務局としての支援（長泉町手をつなぐ育成会）
  - ・ 会議、行事の準備及び運営補助
  - ・ 運営費等の補助

### (3) 長泉町母子寡婦福祉会への支援

母子家庭の自立更生を図ることなどを目的とした、長泉町母子寡婦福祉会への支援を行った。

- ・ 事務局としての支援及び運営費等の補助
- ・ 11月25日（土）母子会主催によるクリスマス会（ディズニースー日帰り旅行）開催に伴い、参加者募集取りまとめ及び旅行業者との調整を行った。

### (4) その他福祉団体への支援

会員の福祉向上などを積極的に進める各種福祉団体への支援を行った。

- ① 支援団体
  - 長泉町遺族会、ながいずみ断酒会、沼津地区更生保護女性会長泉町支部
- ② 支援内容 事務局（遺族会）、運営補助、団体活動費助成

## 5 共同募金配分金事業

民間社会福祉事業の推進のため、長泉町共同募金委員会と協力して共同募金運動を推進した。

- (1) 運動期間 10月1日～12月31日
- (2) 運動内容 区長会、民児協等の協力により、戸別募金、法人募金、街頭募金、職域募金、学校募金等を実施した。(募金事業は共募委員会で実施)
- (3) 共募配分金事業
  - ① 一般募金(赤い羽根募金)配分金の運用

	項 目	期 日	内 容
1	広報紙『福祉ながいずみ』発行事業	5月1日号他	経費の一部負担
2	敬老会事業の推進	9月17日	経費の一部負担
3	ひとり暮らし老人食事会事業	4月27日他	経費の一部負担
4	ふれあい広場事業	9月24日	老人クラブ連合会スポーツ大会の参加賞を贈呈
5	福祉健康まつり開催事業	11月19日	経費の一部負担
6	ホームページ運営事業		レンタルサーバー使用料他

### ①-1 臨時費の配分

町内の要援護者の分布を住宅地図ベースで把握し、緊急時における支援体制を地理的に整えることを目的としてノートパソコンを購入した。

型式：FMV-C8230

購入金額 225,750 円 うち共募臨時費配分金 160,000 円

### ② 歳末たすけあい募金配分金事業 (配分金総額 2,063,502 円)

町内在宅者に対しては民生委員を通じて、施設入所者に対しては本会理事、町福祉保険課の協力を得て配分金をお届けした。

ア 地域歳末たすけあい高齢者贈呈事業 配分額 867,000 円

- i 低所得の高齢者世帯 (5,000 円/世帯) 14 世帯
- ii 低所得の一人暮らし高齢者 (5,000 円/世帯) 118 世帯
- iii 寝たきり高齢者 (6,000 円/世帯) 30 世帯
- iv 養護老人ホーム入所者 (3,000 円/人) 9 名

イ 地域歳末たすけあい障害者贈呈事業 配分額 339,000 円

- i 身障手帳 1～3 級又は療育手帳 A・B で低所得 (5,000 円/世帯) 39 世帯
- ii 身体障害者療護施設等、施設入所者 (3,000 円/人) 48 名

- ウ 地域歳末たすけあい児童青少年贈呈事業 配分額 146,000 円
  - i ひとり親家庭で低所得 (5,000 円/世帯) 22 世帯
  - ii 児童養護施設等、施設入所児童 (3,000 円/人) 12 名
- エ 地域歳末たすけあい住民全般贈呈事業 配分額 711,502 円
  - i 準生活保護世帯 (6,000 円/世帯+4,000 円/人) 39 世帯 98 名
  - ii 長期療養患者 (6 ヶ月以上) (3,000 円/人) 21 名
  - iii エール (長泉町障害児の将来を考える親の会) クリスマス会  
配分額 10,000 円
  - iv 歳末配分事務費 (12,502 円) を含む。

## 6 受託事業

### 6-1(1) 福祉会館管理事業

#### 1 事業目的

福祉会館は老人福祉センター、児童館、地域福祉センターの機能を持った複合施設として、住民の健康と福祉の増進並びに住民相互の交流を図ることを目的に設置された。主として、各種の相談、機能回復訓練、文化教養の向上及び児童の健全育成の場として活用され、健康で助けあう生きがいのある町づくりの拠点となるべく事業を実施した。

#### 2 管理業務の委託状況

##### (1) 清掃・環境衛生業務

日常清掃（毎日、火曜日・年末年始を除く）

定期清掃 床清掃（2ヶ月/回） 浴室天井壁面清掃（年4回）

窓ガラス清掃（年4回）

衛生管理 害虫防除（年2回） 空気環境測定（年6回）

##### (2) 管理員派遣業務(毎日) シルバー人材センターからの管理員派遣

##### (3) エレベータ点検（月1回） エレベータ機器の保守点検

##### (4) 夜間警備業務（毎日） 夜間の機械警備業

##### (5) 合併処理浄化槽点検（月2回） 汚水処理施設の保守点検

##### (6) 浴槽設備点検（年2回） 各浴槽、箱むし設備、ろ過機等の点検

##### (7) 給水設備点検（隔月1回） 給水設備（貯水槽、給水ポンプ）の保守点検、飲料水検査、貯水槽清掃

##### (8) 浴槽水水質検査 ヴィオ細菌検査（普通浴槽：年2回 気泡風呂：2ヶ月/回） 一般項目検査（年2回）

##### (9) 電気保安業務（月1回） 機械室内変圧器等、変電・発電設備の点検

##### (10) トイレ消臭機器保守（隔月1回） 3F大広間前トイレの消臭機器メンテナンス

##### (11) 電話機消毒（月1回） 館内の電話機23台の消毒作業

##### (12) ボイラー設備点検（年2回） 昇温・給湯ボイラー機器の保守点検

##### (13) 消防設備点検（機器点検：年2回 総合点検：年1回）自動火災報知設備・屋内消化栓・誘導等及び誘導標識・非常放送設備・消火器の点検

##### (14) 自動ドア点検（年2回） 機器の保守点検

##### (15) ヘルストロン保守点検（年2回） 機器の保守点検

##### (16) 重油地下タンク貯蔵所漏洩検査（年1回） 地下タンク及び接続配管の微加圧検査

##### (17) 防火対象物点検（年1回） 防火管理上必要な業務等についての点検、報告

##### (18) 特殊建築物等定期調査（年1回）一般構造・構造強度・耐火構造・避難施設等の調査

##### (19) 建築設備定期調査（年1回） 換気設備・排煙設備・非常用照明装置の調査

##### (20) 濾過系統配管消毒業務（週1回） ヴィオ細菌防止対策のため配管の高濃度塩素消毒

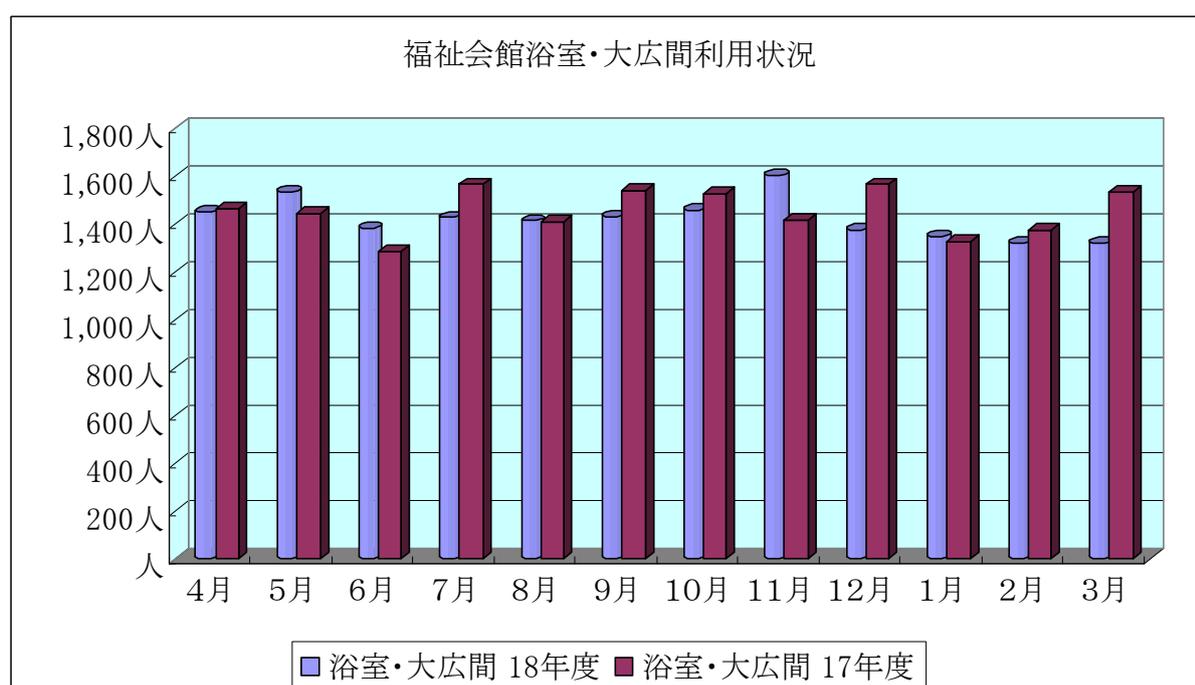
##### (21) 貯湯槽清掃消毒業務（年1回） ヴィオ細菌防止対策のため貯湯槽の清掃、塩素消毒

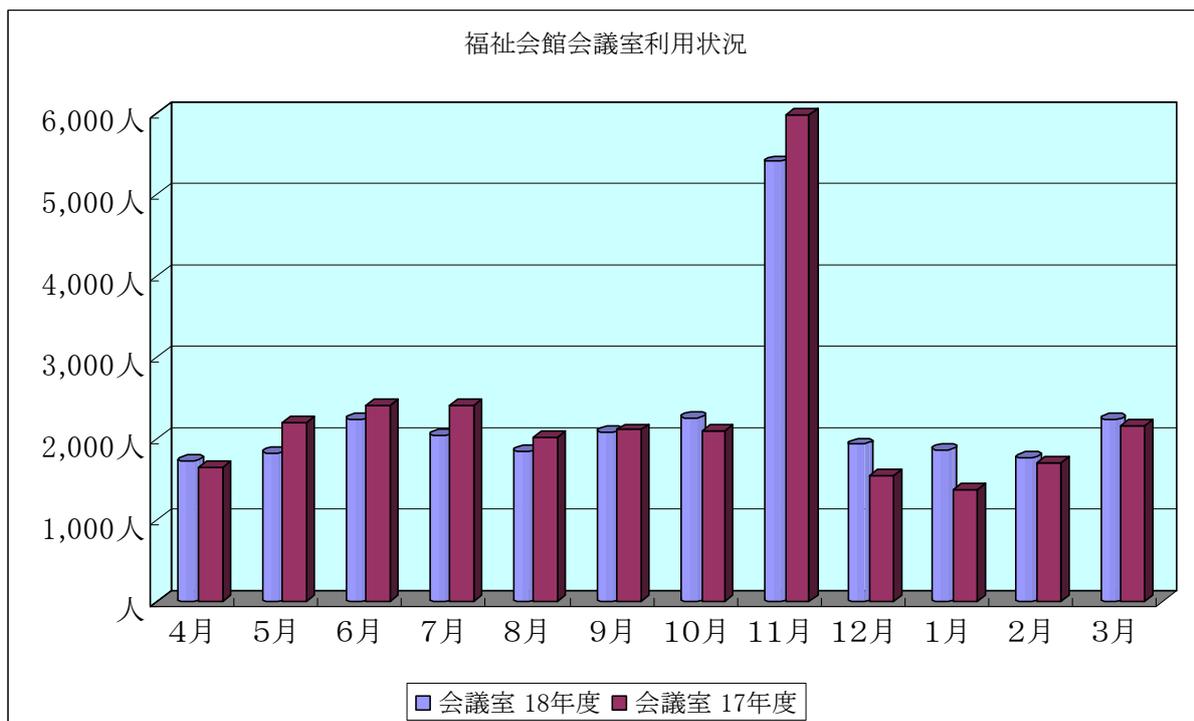
### 3 施設利用状況（平成18年4月～平成19年3月）

#### (1) 長泉町福祉会館利用状況

（単位：人）

月	開館 日数	会議室				浴室・大広間				合計 (1)+(2)	一日 平均	健康 相談	
		有料	無料	老人クラブ	小計(1)	有料		無料					小計(2)
						大人	小人	大人	老人クラブ				
4月	25日	476	1,192	60	1,728	1,168	11	55	216	1,450	3,178	127	603
5月	26日	669	1,061	90	1,820	1,223	18	56	240	1,537	3,357	129	640
6月	26日	754	1,371	104	2,229	1,005	12	56	311	1,384	3,613	139	630
7月	25日	676	1,266	96	2,038	1,051	5	44	328	1,428	3,466	139	666
8月	27日	577	1,200	60	1,837	1,171	26	0	217	1,414	3,251	120	622
9月	25日	779	1,218	80	2,077	1,110	14	67	240	1,431	3,508	140	721
10月	26日	675	1,529	60	2,264	1,068	7	139	245	1,459	3,723	143	657
11月	25日	746	4,592	60	5,398	1,161	3	145	294	1,603	7,001	280	790
12月	23日	594	1,208	130	1,932	903	1	259	214	1,377	3,309	144	566
1月	23日	628	1,172	60	1,860	970	11	64	306	1,351	3,211	140	514
2月	24日	583	1,191	0	1,774	966	10	118	226	1,320	3,094	129	504
3月	27日	511	1,657	60	2,228	1,028	16	61	214	1,319	3,547	131	626
合計	302日	7,668	18,657	860	27,185	12,824	134	1,064	3,051	17,073	44,258	147	7,539
17年度	300日	6,397	16,947	340	23,684	13,516	174	1,600	2,831	17,478	41,162	137	7,675





※11月の利用には、福祉健康まつりの参加者が含まれる。

(2) 浴室、会議室等使用料収入

(単位：円)

月	券売機	回数券	会議室	公衆電話	合計	17年度	前年対比
4月	354,400	205,000	64,100	2,430	625,930	637,000	-11,070
5月	352,800	215,000	51,600	1,660	621,060	614,200	6,860
6月	314,300	180,000	56,200	2,080	552,580	580,700	-28,120
7月	356,500	206,000	42,700	1,670	606,870	599,500	7,370
8月	381,200	215,000	49,500	3,160	648,860	636,600	12,260
9月	341,500	180,000	78,200	1,370	601,070	572,700	28,370
10月	344,900	185,000	26,500	2,040	558,440	565,300	-6,860
11月	294,600	155,000	63,500	2,470	515,570	468,400	47,170
12月	275,200	145,000	53,500	1,310	475,010	558,000	-82,990
1月	282,700	170,000	30,800	1,510	485,010	646,000	-160,990
2月	297,500	150,000	62,400	1,280	511,180	592,400	-81,220
3月	306,200	145,000	48,500	1,850	501,550	611,800	-110,250
合計	3,901,800	2,151,000	627,500	22,830	6,703,130	7,082,600	-379,470

## 4 水道光熱費支出

(単位：円)

月	電 気	ガ ス	水 道	A重油	合 計
4月	549,791	12,358	233,400	415,800	1,211,349
5月	477,153	13,051		554,400	1,044,604
6月	478,293	12,358	233,070	415,800	1,139,521
7月	519,096	10,625		447,300	977,021
8月	578,748	11,318	233,070	308,700	1,131,836
9月	610,350	9,891		478,800	1,099,041
10月		10,625	241,810	478,800	731,235
11月	477,053	12,011		638,400	1,127,464
12月	522,605	12,011	239,410	518,700	1,292,726
1月	479,618	10,972		638,400	1,128,990
2月	526,389	12,704	243,560	478,800	1,261,453
3月	475,444	10,972		638,400	1,124,816
合 計	5,694,540	138,896	1,424,320	6,012,300	13,270,056

※電気代10月分は保健センター負担

## 5 修繕等実施状況

No.	項 目	金 額	内 容
1	南側河川敷フェンス取付工事	309,750円	木柵が腐食したため
2	ヘルストロン椅子シート張替修理(9脚)	236,250円	老朽化に伴うシートの破損があるため
3	襖張替え修繕	233,192円	3階(大広間、健康相談室、生活相談室、 娯楽室)2階(教養娯楽室1・2)の襖 張替え
4	大広間畳表替え修繕	693,000円	大広間畳110枚の表替え
5	浄化槽内エア配管改修工事	162,750円	配管の老朽化、腐食によるエア漏れのため

## 6 安全対策

(1) 福祉会館入場者傷害保険 会館利用者を対象とした傷害保険への加入。

① 1名あたりの担保内容、年間保険料の総額

種別	補償額	備考
死亡・後遺障害	10,000千円	会館利用者を対象とする。
入院日額	3,000円	事故の日から180日を限度とする。
通院日額	2,000円	事故の日から180日の間のうち、90日の通院を限度とする。

②保険内容

ア 入院、通院を合わせて180日をもって限度とする。

イ 来場者が福祉会館へ入場してから退出するまでの傷害事故が対象。

ウ 来場者の往復途上、職員等の労災事故、天災（地震、噴火、津波）は保険の対象外。

(2) 防災訓練の実施

① 危険物安全週間における訓練実施

実施日 : 平成18年6月8日

訓練参加者 : 職員8名

訓練内容 : 消防署通報訓練、避難誘導訓練、消火設備点検

② 長泉町総合防災訓練に合わせて訓練等を実施

実施日 : 平成18年8月27日

訓練参加者 : 職員23名（福祉会館9名・いずみの郷14名）

訓練内容 : 防災倉庫資機材点検、消防署通報訓練、利用者避難誘導訓練、消火設備点検・確認、消火栓取扱訓練

③ 秋の火災予防運動期間中における訓練実施

実施日 : 平成18年11月14日

訓練参加者 : 職員7名

訓練内容 : 消防署通報訓練、避難誘導訓練、消火設備点検

④ 春の火災予防運動期間中における訓練実施

実施日 : 平成19年 3月 5日

訓練参加者 : 職員8名

訓練内容 : 消防署通報訓練、避難誘導訓練、消火設備点検

(3) 日常点検 管理担当職員を中心とした館内の日常点検を実施した。

## 7 その他

### (1) 福祉会館改修工事（町：福祉保険課の予算により）

- ① 2階（研修室、教養娯楽室1・2、廊下、）1階（図書室、福祉団体作業室、廊下）の空調設備改修工事の実施。
- ② 正面玄関入り口の一部壁紙、各階段壁紙の張替え、3階娯楽室出窓張替え、2階教養娯楽室縁側張替え改修工事の実施。

### (2) レジオネラ菌対策

公衆浴場法に基づく条例改正に伴い、レジオネラ菌対策を実施した。

#### ① 水質検査の変更

濾過器を使用した循環式浴槽（2浴槽）は年2回の検査、気泡発生装置と濾過器を使用した循環式浴槽（3浴槽）は2ヶ月に1回の検査とした。

- ② 気泡発生装置を使用する浴槽の濾過器・集毛器を毎日洗浄・消毒した。
- ③ 浴槽濾過系統配管を週1回高濃度塩素による洗浄・消毒した。
- ④ 貯湯槽を年1回清掃・消毒した。

## 6-(2) 手話通訳者派遣事業

### 1 事業目的

聴覚障害者等が、健聴者との意思疎通を図る上で支障がある場合に手話通訳者を派遣し、意志伝達の手段を確保する事により、聴覚障害者等の福祉の増進に資することを目的とする。

### 2 事業内容

#### (1) 派遣事業

聴覚障害者を対象に社会参加するための情報保障を目的とする手話通訳者の派遣を行った

#### 手話通訳者派遣事業実績

月	件数	通 訳 者 派 遣 数							項 目 別 件 数								
		派遣時間		登録者数		派遣場所		派遣時間合計 時間	生命健康	官公署	職業	教育	教養自己	住居	地域生活	団体活動	その他
		昼	夜	町内	町外	町内	町外										
		件数	件数	人数	人数	件数	件数										
4月	20	15	5	26	1	16	4	59:40	5	0	1	4	0	0	2	8	0
5月	16	13	3	19	1	11	5	44:35	5	0	2	0	0	0	2	7	0
6月	8	5	3	8	0	8	0	17:40	2	0	1	1	0	0	0	4	0
7月	23	21	2	25	1	10	13	56:35	14	0	2	1	0	0	2	4	0
8月	22	17	5	20	4	10	12	43:25	14	0	1	0	0	0	4	3	0
9月	21	20	1	21	2	9	12	35:25	13	0	1	2	1	0	1	3	0
10月	33	30	3	29	7	22	11	54:40	25	0	1	1	0	0	1	5	0
11月	25	20	5	26	5	17	8	65:45	12	2	1	0	2	0	3	5	0
12月	11	10	1	8	3	8	3	13:15	7	0	1	1	0	0		2	0
1月	18	14	4	16	3	9	9	31:40	10	0	1	0	1	0	2	4	0
2月	19	14	5	23	0	11	8	50:20	5	2	0	0	0	0	4	7	1
3月	19	16	3	18	2	8	11	26:50	8	0	3	1	1	0	3	3	0
合計	235	195	40	239	29	139	96	499:50	120	4	15	11	5	0	24	55	1

## 6－(3) 軽度生活援助事業

### 1 事業目的

軽度生活援助事業は、軽易な日常生活上の援助を行うことにより、在宅のひとり暮らし老人等の自立した生活の継続を可能にするとともに要介護状態への進行を防止し、生活の質を確保することを目的とする。

### 2 事業内容

#### (1) 家事に関すること

- ア 食事、食材の確保
- イ 洗濯
- ウ 家屋内の掃除、整理
- エ 家周りの手入れ
- オ その他日常生活上の援助

#### (2) 相談、助言に関すること

- ア 健康管理、栄養管理に関する助言
- イ その他必要な相談、助言

### 3 利用状況

	利用者数	派遣回数	派遣時間
4月	14	52	68.5
5月	14	56	77.0
6月	15	60	76.5
7月	15	59	72.0
8月	15	66	80.5
9月	15	61	71.0
10月	15	67	79.5
11月	15	64	75.0
12月	15	58	69.0
1月	16	63	73.5
2月	15	67	76.5
3月	15	69	80.5
計	179	742	899.5

## 6 - (4) 老人訪問介護事業

### 1 事業目的

老人訪問介護事業は、介護保険に認定されない60歳から64歳までの高齢者が在宅において日常生活を営むことができるようホームヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助を行い、高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。

### 2 事業内容

#### (1) 身体介護に関すること

- |           |              |
|-----------|--------------|
| ア 入浴の介護   | オ 身体の清拭      |
| イ 排泄の介護   | カ 通院等の介助     |
| ウ 食事の介護   | キ その他必要な身体介護 |
| エ 衣類着脱の介護 |              |

#### (2) 家事援助に関すること

- |               |             |
|---------------|-------------|
| ア 調理          | エ 生活必需品の買い物 |
| イ 衣類の洗濯、補修    | オ 関係機関との連絡  |
| ウ 住居等の掃除、整理整頓 | カ その他必要な家事  |

#### (3) 相談及び助言に関すること

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| ア 生活、身上、介護に関する相談、助言 | イ その他必要な相談、助言 |
|---------------------|---------------|

### 3 利用状況

	利用者数	派遣回数	派遣時間
4月	1	8	12.0
5月	1	7	11.0
6月	1	9	13.5
7月	1	8	12.0
8月	1	9	14.0
9月	1	9	14.5
10月	1	9	13.5
11月	1	7	12.0
12月	1	8	13.0
1月	1	8	14.0
2月	1	8	13.5
3月	1	5	7.5
計	12	95	150.5

## 6－(5) 介護予防事業

### 1 事業目的

介護予防事業は、長泉町からの委託事業として運動器機能向上教室と栄養改善教室を開催した。対象者の把握・募集は一般高齢者の中で、特に介護予防が必要とみられる方に対して行政、地域包括支援センター等、関係機関との連携により事業を実施した。

### 2 事業内容

#### (1) 運動器機能向上教室 (開催日：月・火・木・金、午前の部、午後の部の2部制)

- |                |                          |
|----------------|--------------------------|
| ア 健康状態の確認、準備運動 | オ トレーニンググッズ、マシンを使用した機能訓練 |
| イ ストレッチング      |                          |
| ウ バランストレーニング   | カ 理学療法士による相談・指導          |
| エ レクリエーション     |                          |

#### (2) 栄養改善教室

「食べる」ことの意義について認識を深めるとともに、料理のコツや工夫を学習する場として、講座を開催した。

### 3 利用状況

#### (1) 運動器機能向上教室 (単位：回・人)

	開所回数		利用者数		ボランティア
	AM	PM	AM	PM	
11月	3	3	23	7	6
12月	16	16	114	65	21
1月	15	15	105	52	17
2月	17	17	17	65	21
3月	19	19	135	70	26
小計	70	70	394	259	91
合計	140		653		91

#### (2) 栄養改善教室 (単位：人)

日付	地区	参加人数	会場
12月7日	駅中区	21	駅中区公民館
12月20日	納米里区	20	納米里公会堂
1月17日	杉原区	20	杉原区公民館
1月30日	三軒家区	18	三軒家区公民館
2月20日	上長窪区	23	上長窪区公民館
2月28日	西区	7	西区公民館
3月7日	薄原上区	20	薄原上区公民館
参加者合計		129	

#### ○調理実習内容

- ア 皮なしシューマイ
- イ 白和え
- ウ さつま栗きんとん
- エ 大根の酢漬け

## 10 精神障害者居宅介護等事業

### 1 事業目的

精神障害者居宅介護事業は、精神障害者が在宅において日常生活を営むことができるよう、精神障害者の家庭等に対してホームヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助を行い、精神障害者の福祉の増進を図ることを目的とする。

### 2 事業内容

#### (1) 身体介護に関すること

- |           |              |
|-----------|--------------|
| ア 入浴の介護   | オ 身体の清拭      |
| イ 排泄の介護   | カ 通院等の介助     |
| ウ 食事の介護   | キ その他必要な身体介護 |
| エ 衣類着脱の介護 |              |

#### (2) 家事援助に関すること

- |               |             |
|---------------|-------------|
| ア 調理          | エ 生活必需品の買い物 |
| イ 衣類の洗濯、補修    | オ 関係機関との連絡  |
| ウ 住居等の掃除、整理整頓 | カ その他必要な家事  |

#### (3) 相談及び助言に関すること

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| ア 生活、身上、介護に関する相談、助言 | イ その他必要な相談、助言 |
|---------------------|---------------|

### 3 利用状況

	利用者数	派遣回数		派遣時間	
		身体介護	家事援助	身体介護	家事援助
4月	5	4	21	9.5	32.0
5月	5	4	25	6.0	37.5
6月	5	9	21	15.0	31.0
7月	4	0	18	0.0	25.5
8月	4	0	19	0.0	27.0
9月	4	0	17	0.0	25.0
10月	4	0	14	0.0	18.0
11月	4	0	17	0.0	21.0
12月	4	0	19	0.0	21.5
1月	4	0	16	0.0	21.5
2月	4	0	18	0.0	23.0
3月	4	0	18	0.0	23.0
計	51	17	223	30.5	306.0

## 自立支援制度事業

長泉町社会福祉協議会では、身体障害者居宅介護等事業・身体障害者デイサービス事業・知的障害者居宅介護等事業を実施した。

### 7 身体障害者居宅介護等事業

#### 1 事業目的

自立支援居宅介護等事業は、身体障害者が在宅において日常生活を営むことができるよう、身体障害者の家庭等に対してホームヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助等を行い、身体障害者の福祉の増進を図ることを目的とする。

#### 2 事業内容

##### (1) 身体介護に関すること

- |           |              |
|-----------|--------------|
| ア 入浴の介護   | オ 身体の清拭      |
| イ 排泄の介護   | カ 通院等の介助     |
| ウ 食事の介護   | キ その他必要な身体介護 |
| エ 衣類着脱の介護 |              |

##### (2) 家事援助に関すること

- |               |             |
|---------------|-------------|
| ア 調理          | エ 生活必需品の買い物 |
| イ 衣類の洗濯、補修    | オ 関係機関との連絡  |
| ウ 住居等の掃除、整理整頓 | カ その他必要な家事  |

##### (3) 相談及び助言に関すること

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| ア 生活、身上、介護に関する相談、助言 | イ その他必要な相談、助言 |
|---------------------|---------------|

#### 3 利用状況

	利用者数	派遣回数		派遣時間	
		身体介護	家事援助	身体介護	家事援助
4月	3	4	19	8.0	30.5
5月	4	6	22	13.0	34.5
6月	4	6	21	11.0	34.0
7月	4	7	22	15.0	34.5
8月	3	4	20	7.0	31.0
9月	3	4	21	9.0	33.0
10月	3	0	27	0.0	37.0
11月	3	0	23	0.0	33.5
12月	3	0	24	0.0	34.0
1月	3	0	23	0.0	32.5
2月	3	0	24	0.0	34.0
3月	3	0	26	0.0	36.5
計	39	31	272	63.0	405.0

## 8 身体障害者デイサービス事業

### 1 事業目的

身体障害者デイサービス事業は、通所により創作的活動、機能訓練等のサービスを提供することにより、身体障害者の自立促進、生活改善、身体機能の維持向上等を図り、身体障害者の自立と社会参加を促進し、もって身体障害者の福祉の増進を図る。

○定員等 15人／日 月曜日～金曜日実施

### 2 事業内容

#### (1) 基本事業

ア 機能訓練                      イ 社会適応訓練                      ウ 更生相談                      エ 介護方法の指導  
オ スポーツ、レクリエーション                      カ 健康指導

(2) 創作的活動事業                      (3) 入浴サービス                      (4) 給食サービス                      (5) 介護サービス

(6) 送迎サービス

### 3 利用状況

月	開所日数	登録者数	利用延人数				主な行事等
			区分1	区分2	区分3	計	
4月	25	10	19	2	34	55	遠足（いちご狩り）
5月	27	10	16	8	35	59	
6月	26	11	21	5	37	63	リフレッシュ活動（屋外散策）
7月	26	13	20	4	40	64	納涼祭・長小交流会
8月	27	16	16	9	58	83	
9月	26	14	18	6	50	74	敬老会・交通安全教室
計	157	74	110	34	254	398	

※ 18年4月施行の障害者自立支援法に伴い、10月から地域生活支援事業に移行し経過的デイサービス事業を実施。

## 8 経過的デイサービス事業

### 1 事業目的

経過的デイサービス事業は、通所により創作的活動、機能訓練等のサービスを提供することにより、身体障害者の自立促進、生活改善、身体機能の維持向上等を図り、身体障害者の自立と社会参加を促進し、もって身体障害者の福祉の増進を図る。

○定員等 15人／日 月曜日～金曜日実施

### 2 事業内容

(1) 創作的活動事業                      (2) 機能訓練                      (3) 社会適応訓練                      (4) 給食サービス

(5) 入浴サービス                      (6) 送迎サービス

### 3 利用状況

月	開所日数	登録者数	利用延人数				主な行事等
			区分1	区分2	区分3	計	
10月	27	15	20	8	57	85	北小交流会
11月	26	16	21	16	58	95	社会生活体験
12月	24	14	15	12	48	75	クリスマス会
1月	24	11	9	7	50	66	催事見学・初詣
2月	24	11	17	8	48	73	
3月	27	14	16	12	53	81	リフレッシュ活動（屋外散策）
計	152	81	98	63	314	475	

## 9 知的障害者居宅介護等事業

(平成18年4月より障害者自立支援法の適用)

### 1 事業目的

知的障害者居宅介護等事業は、知的障害者が在宅において日常生活を営むことができるよう、知的障害者の家庭等に対してホームヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助等を行い、知的障害者の福祉の増進を図ることを目的とする。

### 2 事業内容

#### (1) 身体介護に関すること

- |           |              |
|-----------|--------------|
| ア 入浴の介護   | オ 身体の清拭      |
| イ 排泄の介護   | カ 通院等の介助     |
| ウ 食事の介護   | キ その他必要な身体介護 |
| エ 衣類着脱の介護 |              |

#### (2) 家事援助に関すること

- |               |             |
|---------------|-------------|
| ア 調理          | エ 生活必需品の買い物 |
| イ 衣類の洗濯、補修    | オ 関係機関との連絡  |
| ウ 住居等の掃除、整理整頓 | カ その他必要な家事  |

#### (3) 相談及び助言に関すること

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| ア 生活、身上、介護に関する相談、助言 | イ その他必要な相談、助言 |
|---------------------|---------------|

### 3 利用状況

	利用者数	派遣回数		派遣時間	
		身体介護	家事援助	身体介護	家事援助
4月	2	12	17	11.0	45.0
5月	2	11	19	9.0	53.0
6月	2	13	18	11.5	48.0
7月	2	12	16	11.0	46.0
8月	2	14	19	16.0	47.5
9月	2	12	17	11.0	45.0
10月	2	13	17	14.0	26.0
11月	2	10	21	8.5	27.0
12月	2	10	19	9.0	24.0
1月	2	9	20	9.0	24.5
2月	2	4	20	8.5	26.0
3月	1	8	8	8.5	8.5
計	23	128	211	127.0	420.5

## 9 障害者移動支援事業

本事業は、平成18年10月1日から長泉町の委託を受け新規事業として障害者移動支援事業を実施した。

### 1 事業目的

障害者移動支援事業は、障害者が移動時において安全に移動ができるよう身体障害者に対してホームヘルパーを派遣し、通院介助や社会参加のための支援を行い、身体障害者の利便の向上に努めることを目的とする。

### 2 事業内容

#### (1) 移動介助に関すること

ア 通院等の介助

イ 社会参加等の移動支援

#### (2) 相談及び助言に関すること

ア 生活、身上、介護に関する相談、助言      イ その他必要な相談、助言

### 3 利用状況

	利用者数	派遣回数	派遣時間
10月	2	11	8.0
11月	1	8	4.0
12月	1	8	5.0
1月	1	8	6.5
2月	1	8	4.0
3月	0	0	0.0
計	6	43	27.5

## 介護保険事業

長泉町社会福祉協議会では、居宅介護支援事業・指定通所介護事業・指定訪問介護事業を実施

### 11 居宅介護支援事業

#### 1 事業概要

居宅介護支援事業は、利用者が居宅サービス計画の作成を支援事業者に依頼し、心身の状況及び希望又は家族の要望等を考慮し居宅サービス計画を作成し、指定居宅サービス事業者や介護保険施設等との連絡・サービス調整等を行っている。

#### 2 事業内容

- (1) ケアプラン（介護ケアプラン・介護予防ケアプラン）作成
- (2) 訪問調査
- (3) 住宅改修及び福祉用具購入支援

#### 3 利用状況

##### (1) ケアプラン作成

月	居宅介護支援件数	居宅介護支援						介護予防支援件数	介護予防支援	
		経過的要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		要支援1	要支援2
4月	134	14	59	30	21	4	6	1	1	0
5月	130	12	59	28	19	6	6	3	1	2
6月	124	11	53	29	18	7	6	4	1	3
7月	120	9	48	31	18	8	6	4	1	3
8月	112	8	45	30	16	8	5	4	1	3
9月	110	9	43	27	17	9	5	5	1	4
10月	98	7	35	29	16	7	4	10	1	9
11月	96	6	39	24	18	6	3	11	2	9
12月	97	5	41	22	17	6	6	11	2	9
1月	93	4	39	23	17	6	4	11	2	9
2月	84	0	34	24	18	4	4	11	2	9
3月	86	0	34	26	17	5	4	10	2	8
計	1,284	85	529	323	212	76	59	85	17	68

(2) 訪問調査 2 件

(3) 住宅改修及び福祉用具購入支援 0 件

## 12 指定通所介護事業

### 1 事業概要

指定通所介護事業は、利用者がその有する能力に応じて可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援している。

- 定員（通常規模型） 指定通所介護、指定予防通所介護 35人/日 月曜日～土曜日実施
- 定員 地域密着型認知症対応型通所介護、地域密着型介護予防認知症対応型通所介護 12人/日 月曜日～土曜日実施

### 2 事業内容

- |             |             |
|-------------|-------------|
| (1) 生活指導    | (5) 健康状態の確認 |
| (2) 機能訓練    | (6) 給食サービス  |
| (3) 介護サービス  | (7) 入浴サービス  |
| (4) 介護方法の指導 | (8) 送迎サービス  |

### 3 利用状況

#### (1) (通常規模型) a 指定通所介護 b 指定介護予防通所介護

	開所日数	登録者数	利用延人数	開所日数	登録者数	利用延人数	主な行事等
4月	25	83	650	25	0	0	いちご狩り
5月	27	79	745	27	5	33	バラ園遠足
6月	26	77	701	26	6	49	屋外散策
7月	26	73	655	26	9	57	納涼祭
8月	27	70	638	27	10	60	屋外散策
9月	26	73	638	26	10	62	敬老会・交通安全教室
10月	26	68	623	26	14	72	北小交流会
11月	26	64	619	26	15	83	福祉健康まつり
12月	24	64	580	24	14	67	クリスマス会
1月	24	69	566	24	15	59	どんど焼き
2月	24	69	544	24	15	76	お茶
3月	27	69	595	27	15	80	生け花・屋外散策
計	308	858	7554	308	128	698	

\*18年4月より通常規模型通所介護事業、予防通所介護事業を一体的に実施。

#### (2) a 地域密着型認知症対応型通所介護 b 地域密着型介護予防認知症対応型通所介護

	開所日数	登録者数	利用延人数	開所日数	登録者数	利用延人数	主な行事等
4月	25	14	138	25	0	0	いちご狩り
5月	27	14	127	27	0	0	
6月	26	16	145	26	0	0	生け花
7月	26	16	150	26	0	0	納涼祭
8月	27	16	147	27	0	0	屋外散策
9月	26	16	149	26	0	0	敬老会
10月	26	15	137	26	0	0	屋外散策
11月	26	13	112	26	0	0	福祉健康まつり
12月	24	13	92	24	0	0	クリスマス会
1月	24	13	86	24	0	0	どんど焼き
2月	24	14	86	24	0	0	
3月	27	15	93	27	0	0	生け花
計	308	175	1,462	308	0	0	

\*18年4月より地域密着型サービスへ移行。

認知症対応型通所介護事業、介護予防認知症対応型通所介護事業を一体的に実施。

なお、介護予防認知症対応型通所介護において、平成18年度は利用者なし

## 13 指定訪問介護事業

### 1 事業概要

指定訪問介護事業は、利用者が居宅において、その有する能力に応じて可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援した。

### 2 事業内容

#### (1) 身体介護に関すること

- |           |              |
|-----------|--------------|
| ア 入浴の介護   | オ 身体の清拭      |
| イ 排泄の介護   | カ 通院等の介助     |
| ウ 食事の介護   | キ その他必要な身体介護 |
| エ 衣類着脱の介護 |              |

#### (2) 生活援助に関すること

- |               |             |
|---------------|-------------|
| ア 調理          | エ 生活必需品の買い物 |
| イ 衣類の洗濯、補修    | オ 関係機関との連絡  |
| ウ 住居等の掃除、整理整頓 | カ その他必要な家事  |

#### (3) (1) 及び (2) の混合型

### 3 利用状況

	訪問介護 (要介護 1～5、経過的要介護)					介護予防訪問介護 (要支援1,2)		総利用者数	総派遣延時間
	利用者数	派遣延時間				利用者数	派遣延時間		
		身体	混合	生活	計				
4月	40	103.0	361.5	23.5	488.0	1	4.5	41	492.5
5月	40	113.0	381.5	29.5	524.0	1	5.0	41	529.0
6月	38	111.5	350.5	29.0	491.0	1	4.0	39	495.0
7月	39	109.5	367.0	26.5	503.0	3	15.0	42	518.0
8月	34	90.0	339.5	30.5	460.0	3	14.0	37	474.0
9月	37	91.5	326.5	25.0	443.0	3	14.0	40	457.0
10月	32	85.5	316.5	24.0	426.0	5	33.0	37	459.0
11月	30	89.5	290.0	27.5	407.0	6	33.5	36	440.5
12月	30	73.5	289.0	25.0	387.5	6	27.5	36	415.0
1月	30	72.0	293.5	14.5	380.0	8	36.5	38	416.5
2月	28	68.5	273.0	11.5	353.0	10	59.0	38	412.0
3月	31	90.5	329.5	16.5	436.5	10	59.0	41	495.5
計	409	1,098.0	3,918.0	283.0	5,299.0	57	305.0	466	5,604.0

## 14 小口資金貸付事業

### 1 事業目的

緊急又は不時の出費を要する場合に、生活困窮者の自立を支援するため、民生委員と連携して生活指導及び小口資金の貸付けを行った。

### 2 資金利用状況

・貸付件数及び金額	19件	460,000円
・償還金額		390,490円

## II 特別会計

### 1 在宅福祉総合センター（いずみの郷）受託運営事業

#### 1 事業目的

在宅福祉総合センター（いずみの郷）では、住民相互の交流を図るため、集会室、研修室を月曜日から日曜日まで開館し、文化教養の場として活用し、また、各種団体の会議や研修会等に利用された。

#### 2 利用状況

(1) 在宅福祉総合センター（集会室、研修室）利用状況（平成17年4月～平成17年10月）

(単位：人)

項目 月	開所 日数	集会室		小 計	研修室		小 計	合 計	1日平均
		有 料	無 料		有 料	無 料			
4月	30	90	202	292	30	83	113	405	13
5月	31	180	511	691	50	298	348	1,039	33
6月	30	90	753	843	43	107	150	993	33
7月	31	60	1,292	1,352	40	167	207	1,559	50
8月	31	120	406	526	68	76	144	670	21
9月	30	300	695	995	42	152	194	1,189	39
10月	31	175	1,101	1,276	40	183	223	1,499	48
11月	30	158	569	727	21	137	158	885	29
12月	28	60	310	370	48	92	140	510	18
1月	28	90	332	422	0	36	36	458	16
2月	28	0	212	212	0	36	36	248	8
3月	31	0	622	622	0	46	46	668	21
合 計	359	1,323	7,005	8,328	382	1,413	1,795	10,123	28
16年度	214	650	4,041	4,691	71	1,777	1,848	6,539	30

※上段が平成17年度、下段が平成16年度

#### 3 使用料収入

(単位：円)

	集会室	研修室	合 計
4月	4,000	2,400	6,400
5月	8,000	2,400	10,400
6月	6,000	3,200	9,200
7月	4,000	3,200	7,200
8月	6,000	5,600	11,600
9月	14,000	4,000	18,000
10月	12,000	3,200	15,200
11月	12,000	2,400	14,400
12月	4,000	4,000	8,000
1月	6,000	0	6,000
2月	0	0	0
3月	0	0	0
合 計	76,000	30,400	106,400
16年度	48,000	4,000	52,000

※上段が平成17年度、下段が平成16年度

## 2 在宅福祉総合センター食堂運営事業

(1) 食堂収入 (単位: 円)

月	食堂売上収入
4月	555,570
5月	589,675
6月	612,740
7月	594,360
8月	595,800
9月	571,200
10月	570,915
11月	630,260
12月	526,405
1月	523,435
2月	571,175
3月	693,060
合計	7,034,595

(2) 食堂収入内訳

(上段は人数, 下段は金額: 円)

月	B型デイ	E型デイ	身障デイ	食堂
4月	615 193,725	126 39,690	51 16,065	634 306,090
5月	762 240,030	121 38,115	59 18,585	531 292,945
6月	745 234,675	139 43,785	63 19,845	556 314,435
7月	709 223,335	139 43,785	64 20,160	594 307,080
8月	694 218,610	144 45,360	86 27,090	604 304,740
9月	693 218,295	142 44,730	74 23,310	505 284,865
10月	694 218,610	129 40,635	85 26,775	543 284,895
11月	699 220,185	104 32,760	95 29,925	530 347,390
12月	646 203,490	85 26,775	74 23,310	419 272,830
1月	627 197,505	79 24,885	63 19,845	516 281,200
2月	616 194,040	79 24,885	72 22,680	493 329,570
3月	953 300,195	86 27,090	139 43,785	509 321,990
合計	8,453 2,662,695	1,373 432,495	925 291,375	6,434 3,648,030

(3) サービスチケット (単位: 人)

月	利用者数
4月	11
5月	22
6月	20
7月	25
8月	13
9月	15
10月	12
11月	22
12月	18
1月	14
2月	16
3月	19
合計	207

(4) 給食ボランティア (単位: 人)

月	人数	金額
4月	87	27,405
5月	84	26,460
6月	91	28,665
7月	86	27,090
8月	85	26,775
9月	90	28,350
10月	80	25,200
11月	77	24,255
12月	68	21,420
1月	84	26,460
2月	76	23,940
3月	99	31,185
合計	1,007	317,205

※20枚到達利用者